

## 議員活動資料

■2008/06/13 (金)

### 「新民謡サミット」の開催を須坂で！

中野市出身の中山晋平氏作曲の中野小唄、野沢温泉小唄、十日町小唄との千曲川沿岸小唄めぐりとして順繰りに夏まつりをすることを、私は平成 15 年 12 月定例会で提唱し、十日町おおまつりを 2 回に亘り現地視察し、平成 18 年 12 月定例会で、視察結果を踏まえて再度提唱しました。

然し、十日町市は新潟県であること。須坂市と距離的に些か離れていることもあり、行政視察の回答はどれも社交辞令であったようであります。

さて、信濃毎日新聞の 5 月 4 日付記事に、千曲市戸倉上山田温泉に中山晋平「千曲小唄」が復活をみようとしております。

大変良い機会であります。千曲川沿岸小唄めぐりとして順繰りに夏まつりをするを含めて、北信の市町村が手を取り合って、全国から「夏祭り」をみに来て戴くこそが、須坂に活気がよみがえると信じます。

私の提唱について、当時の阪牧産業振興部長は、「須坂カッタカタまつりを行う中で、須坂人としての誇りをよみがえらせるような、持てるような、そういう祭りにしていきたい」と答弁されております。

これらを踏まえるとき、「須坂カッタカタまつり」と同時に同じ作曲家それも戦前を代表する中山晋平氏にかかる新民謡をもつ市町村が連携して、郷里を盛りたてる手立てが必要と感じます。

須坂市が、関係市村をリードして当地で「新民謡サミット」を開催することを提唱いたします。